

## 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 3 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会議の更なる活性化と、長年培ってきたすみれ独自の優れた認知症ケアへの理解を深める為にも「出席者の拡充」への取り組みを期待する。過去には参加のあった「介護サービス相談員」の復帰や家族をはじめ地域住民・ボランティア・薬剤師などの関係者全般に対しての積極的な働き掛けを望む。	運営推進会議に今まで参加されたことのない人に参加してもらう。 書面での開催時にも意見しやすい様工夫する	介護サービス相談員の活動として、運営推進会議への参加をお願いする。また、かかりつけ薬局の薬剤師やリハビリに來ている鍼灸師にも参加のお願いをする。 書面での開催時には意見を記入する用紙をわかりやすく別紙としてつけ、記入後FAXしてもらえようにする。	3ヶ月
2	35	1～3階に居室が分散している構造、重度化が進む利用者状況、中高年の非常勤職を含む勤務体制などを考慮した、各災害についての対応策の策定とそれに沿った避難訓練を望む。加えて、近くの消防団への協力要請への引き続いたの努力とBCP(事業継続計画)へ向けた職員との協議に期待する。	重度化が進む利用者状況、中高年の非常勤職を含む勤務体制を考慮し、全職員は平常時から準備・検討できる時間をもうけ意識を高める	毎年行っている夜間の避難訓練も消防署へ届出をし、通報訓練も行う。 防災グッズを個人別に作る。 毎月の会議にて、通報の手順の確認を行い、避難訓練時以外にも災害に対する意識を持つ。 BCP(事業継続計画)は法人全体で検討しながら現在作成中	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。